

FX NEWS PRESS

2024年
5月号

2024年5月1日発行
FXニュースプレス
(No.209)

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

米ドル円

当局による為替介入観測で一時円高加速

【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeek Ryreportを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメント！で公開！
- ▶ 最新のセミナー情報はHPで公開！

詳しくはホームページをご覧ください

 AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

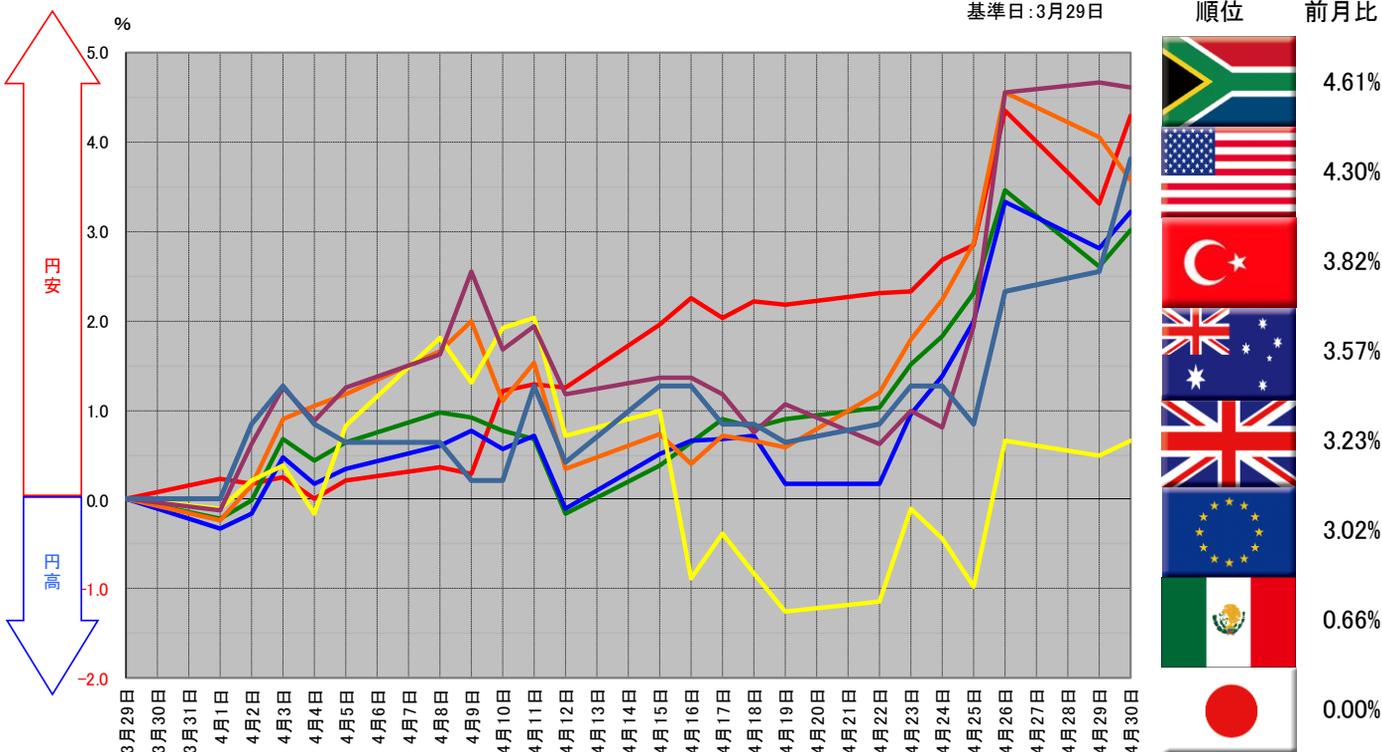
AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員



4月30日時点評価

基準日: 3月29日

順位 前月比



4月1日 ドル買い優勢

前週末にパウエルFRB議長が「利下げを急ぐ必要はない」との考えを強調したことや、ISM製造業景況指数が予想より強い内容だったことから、一時151.77円と日通し高値を更新。ただ、政府・日銀による為替介入への警戒感が根強い中、3月27日高値151.97円がレジスタンスとして意識され、伸び悩みの展開となった。一方、ユーロドルは強いサポートとなっていた1.08ドルを下げられる展開が見られ、1.07ドル台前半まで下落した。

4月5日 米雇用統計

この日発表になった米雇用統計は非農業部門雇用者数(NFP)が30.3万人増と約1年ぶりの増加となり予想も大きく上回った。失業率も3.8%に低下。一方、インフレに絡んで最近注目を集めている平均時給は予想通りとなり鈍化傾向を継続していた。全体的にFRBの早期利下げへの説得力には乏しい内容で、市場は利下げ期待を更に後退させている。

4月10日 米消費者物価指数

米労働省が発表した3月米消費者物価指数(CPI)やコア指数も予想を上回り、インフレの改善が見られず年内の利下げ観測が大幅に後退し、長期金利上昇に伴うドル買いが強まり、一時153.24円と1990年6月以来約34年ぶりの高値を更新。また、米国や同盟国がイランによる対イスラエルのミサイル攻撃が間近に迫っていることに備えていることが明らかになると、質への逃避のドル買いも強まり、153円台前半で取引を終了した。

4月11日 欧州中銀(ECB)政策金利

本日はECB理事会の結果が発表され、政策金利は予想通りに据え置かれた。ECBは声明で「基調的インフレの大半の指標は緩和しつつある」と述べていた。その後、ラガルド総裁の会見では、6月に公表される最新の経済予測でインフレが2%に確実に向かっていることが明らかになれば、利下げする方針を示していた。短期金融市場では6月利下げを80%程度の確率で織り込んでいる。

4月15日 利下げ先送り観測強まる

米3月小売売上高が予想を上回る伸びとなったことから、全般ドル買いが先行。米10年債利回りが一時4.6611%前後と昨年11月13日以来の高水準を記録したことも支援材料となり、一時154.45円と1990年6月以来約34年ぶりの高値を更新。その後、イスラエルがイランへの反撃も選択肢としていることが報じられると、中東情勢の一段の緊迫化を警戒し、伸び悩む場面もあったが、154円台前半で取引を終了した。

4月17日 為替介入への思惑高まる

日米韓が初となる財務相会合を開き、「最近の急速な円安・ウォン安への日韓の深刻な懸念を認識し、外国為替市場の動向について引き続き緊密に協議する」と盛り込んだ共同声明を発表すると、円買い・ドル売りが強まり、一時154.16円と日通し安値を更新。基本的にホワイトハウスと米議会は為替操作を嫌うが、米国も認識したと伝わったことで政府・日銀による為替介入への思惑が高まったのかもしれない。

4月22日 リスクオンの円売り優勢

中東の地政学リスクに対する警戒感が和らぎ、投資家のリスク志向改善を意識した円売り・ドル買いが先行。その後も、米連邦準備理事会(FRB)高官による利下げに慎重な発言が相次ぐ中、米利下げ開始が先延ばしになるとの観測が高まっていることも支援材料となり、一時154.85円と1990年6月以来約34年ぶりの高値を更新。しかし、政府・日銀による為替介入への警戒感があり、154円台後半で取引を終了した。

4月26日 日銀金融政策決定会合

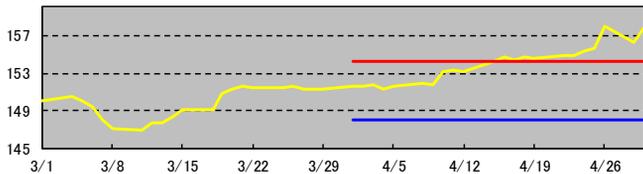
日銀金融政策決定会合は政策金利を予想通り据え置き、国債購入の減額を見送った。さらに、日本時間午後3時半からの植田日銀総裁会見では、「基調的な物価に円安は今のところ大きな影響でない」との発言に円売りが一段と加速した。ロンドン朝方に156.82円近辺と34年ぶりの高値水準を更新。クロス円も全面高となり、ユーロ円は168円台乗せ、ポンド円は196円台乗せとなっている。

4月29日 為替介入観測で円買い加速

週明けのアジア市場で158円台後半から一気に160.17円近辺まで急伸。その後、日本時間午後10時に円買いが持ち込まれ155円近辺に急落。その後157円台乗せまで反発すると、再び円買いが入り、154.54円近辺まで安値を広げた。神田財務官は「投機による激しい変動が国民経済への悪影響は看過しがたい」「介入かどうかは申し上げないが、24時間対応できる準備はしている」と発言。一部報道では「日本の当局、為替市場で介入を実施」としている。

ドル円

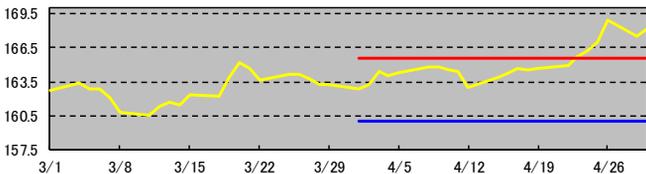
予想レンジ下限	予想レンジ上限
148.00	154.20



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ上限を上抜いた。

ユーロ円

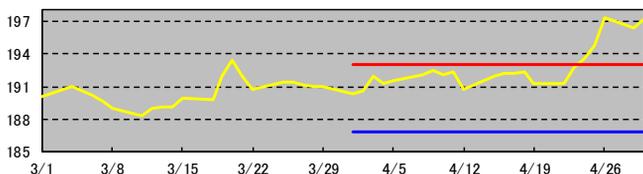
予想レンジ下限	予想レンジ上限
160.00	165.60



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ上限を上抜いた。

ポンド円

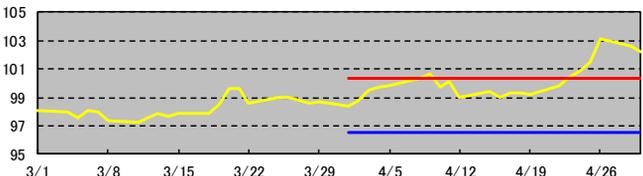
予想レンジ下限	予想レンジ上限
186.80	193.00



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ上限を上抜いた。

豪ドル円

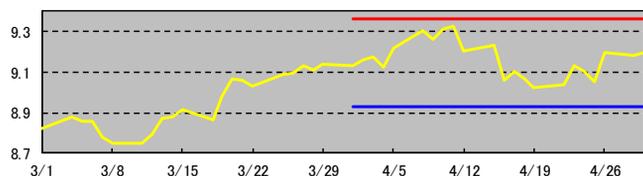
予想レンジ下限	予想レンジ上限
96.50	100.30



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ上限を上抜いた。

ペソ円

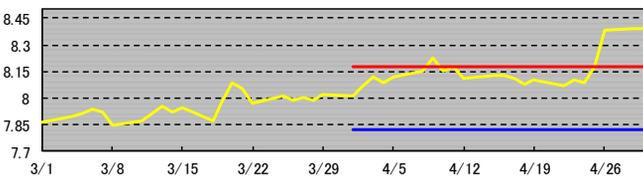
予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.93	9.36



逆張り方針 評価【○】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ランド円

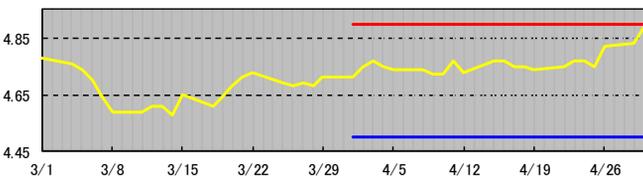
予想レンジ下限	予想レンジ上限
7.82	8.18



逆張り方針 評価【×】
コメント
予想レンジ上限を上抜いた。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
4.50	4.90



逆張り方針 評価【△】
コメント
予想レンジ内で推移したが、下値は限られた。

米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 161.20円
↓ 153.10円



2023年12月1日～2024年4月30日

米ドル/円 【日足】

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、2/13高値(150.90)をサポートに、下値を切り上げる動きとなっています。しかし4/29に上髭の長い陰線を付け、一段の上昇に抵抗を示しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。4月の値動きから導き出した計算値(161.17)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、4/15安値(153.10)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(153.10)を下抜けた場合。この場合は3/21安値(150.25)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
5/1 23:00	4月ISM製造業景気指数		50.3	★★
5/2 3:00	FOMC政策金利		5.25-5.5%	★★★
5/2 21:30	3月貿易収支		-689.0億ドル	★★
5/2 21:30	4月非農業部門雇用者数		30.3万人	★★★
5/3 21:30	4月失業率		3.8%	★★
5/3 23:00	4月ISM非製造業景気指数		51.4	★★
5/14 21:30	4月生産者物価指数(PPI) (前年比)		2.10%	★★
5/15 21:30	4月消費者物価指数(CPI) (前年比)		3.50%	★★★
5/15 21:30	4月小売売上高(前月比)		0.7%	★★
5/23 22:45	5月製造業PMI(購買担当者景気指数)		-	★★

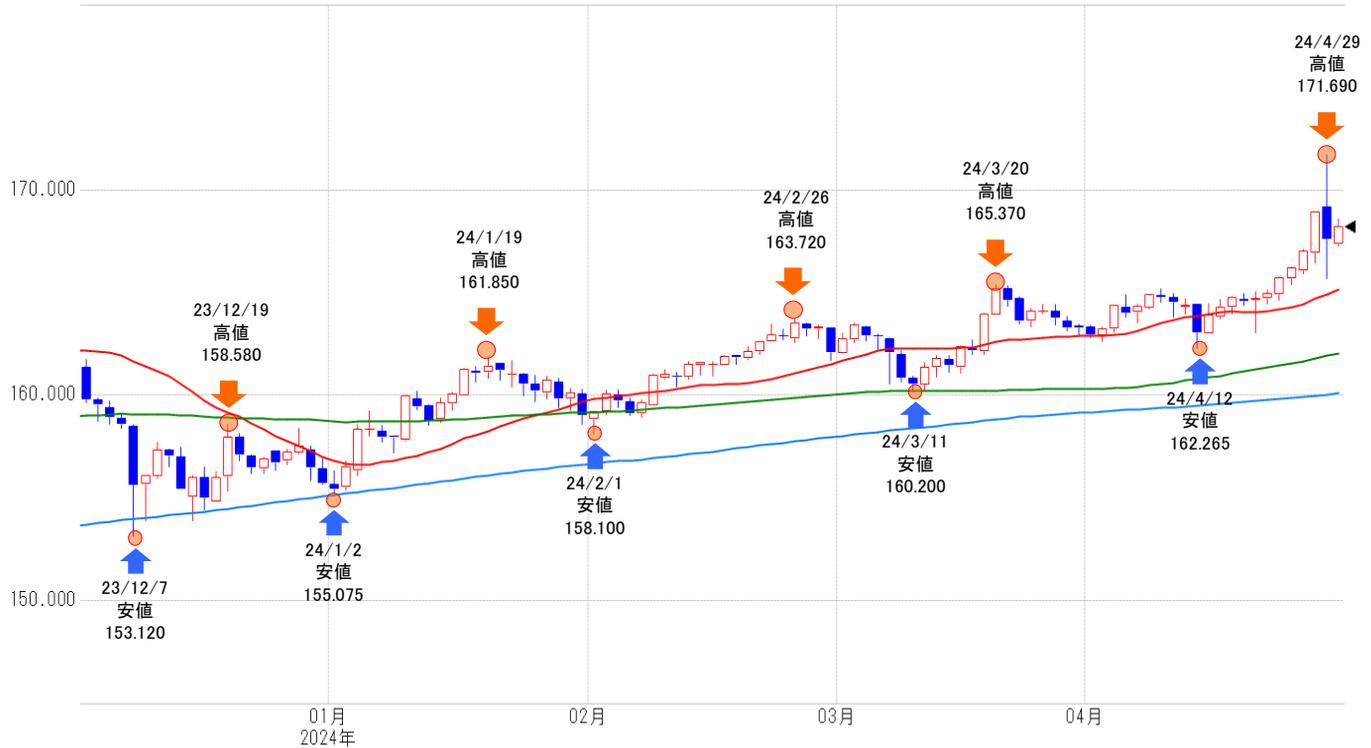
<相場の格言>大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2023年12月1日～2024年4月30日

ユーロ/円 [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、2/1安値と3/11安値を結んだ延長線をサポートに、下値を切り上げる動きとなっています。しかし4/29に上髭の長い陰線を付け、一段の上昇に抵抗を示しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。4月の値動きから導き出した計算値(172.18)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、節目164円がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(164.00)を下抜けた場合。この場合は3/15安値(161.06)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
5/3 18:00	3月失業率		6.50%	★★
5/6 18:00	3月生産者物価指数(PPI)(前年比)		-8.30%	★★
5/7 18:00	3月小売売上高(前年比)		-0.70%	★★
5/14 18:00	5月ZEW景況感指数		43.9	★★
5/15 18:00	第1四半期GDP		-	★★★★
5/15 18:00	3月鉱工業生産指数(前年比)		-6.40%	★★
5/17 18:00	4月消費者物価指数(HICP)(前年比)		-	★★
5/23 17:00	5月製造業PMI(購買担当者景気指数)		-	★★
5/30 18:00	4月失業率		-	★★
5/31 18:00	5月消費者物価指数(HICP)(前年比)		-	★★

ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 201.30円
↓ 192.40円



2023年12月1日～2024年4月30日

ポンド/円 【日足】

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、4/2安値(190.07)をサポートに、下値を切り上げる動きとなっています。しかし4/29に上髭の長い陰線を付け、一段の上昇に抵抗を示しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。4月の値動きから導き出した計算値(201.25)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、4/24安値(192.42)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(192.40)を下抜けた場合。この場合は89日移動平均線(189.18)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
5/7 17:30	4月建設業PMI		50.2	★★
5/9 20:00	英中銀政策金利		5.25%	★★★★
5/10 15:00	第1四半期実質GDP(前年比)		-0.20%	★★
5/10 15:00	3月鉱工業生産指数(前年比)		1.40%	★★
5/10 15:00	3月製造業生産高(前年比)		2.70%	★★
5/10 15:00	3月月次GDP(前月比)		0.10%	★★
5/14 15:00	4月失業率		4.00%	★★
5/22 15:00	4月消費者物価指数(CPI)(前年比)		-	★★
5/24 8:01	5月GfK消費者信頼感調査		-	★★
5/24 15:00	4月小売売上高(前年比)		-	★★

〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



2023年12月1日～2024年4月30日

豪ドル/円 【日足】

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線をサポートに、下値を切り上げる動きとなっています。しかし4/29に上髭の長い陰線を付け、一段の上昇に抵抗を示しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。4月の値動きから導き出した計算値(105.66)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、節目99円がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(99.00)を下抜けた場合。この場合は3/11安値(96.88)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
5/2 10:30	3月貿易収支		72.8億AUD	★★
5/7 13:30	豪中銀政策金利		4.35%	★★★
5/13 10:30	4月企業景況感		9.0	★★
5/15 10:30	第1四半期賃金指数(前年比)		4.2%	★★
5/16 10:30	4月雇用者数(前月比)		-0.66万人	★★
5/16 10:30	4月失業率		3.80%	★★
5/28 10:30	4月小売売上高(前月比)		-0.40%	★★
5/29 9:30	4月Westpac先行指数(前月比)		-0.05%	★★
5/29 10:30	4月消費者物価指数(前年比)		3.50%	★★
5/30 10:30	4月住宅建設許可(前月比)		-1.90%	★★

<相場の格言>後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 9.420円
↓ 8.840円



2023年12月1日～2024年4月30日

メキシコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、4/9高値(9.345)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また相対力指数(RSI・14日)は逆行現象を示しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。4月の値動きから導き出した計算値(9.415)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、89日移動平均線(8.840)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.840)を下抜けた場合。この場合は200日移動平均線(8.635)を試す展開が考えられます。

@ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
5/9 21:00	4月消費者物価指数(前年比)		4.42%	★★
5/10 4:00	メキシコ中銀政策金利		11.0%	★★★
5/10 21:00	3月鉱工業生産指数(前年比)		3.3%	★★
5/24 21:00	4月貿易収支		20.981億USD	★★
5/30 21:00	4月失業率		2.28%	★★

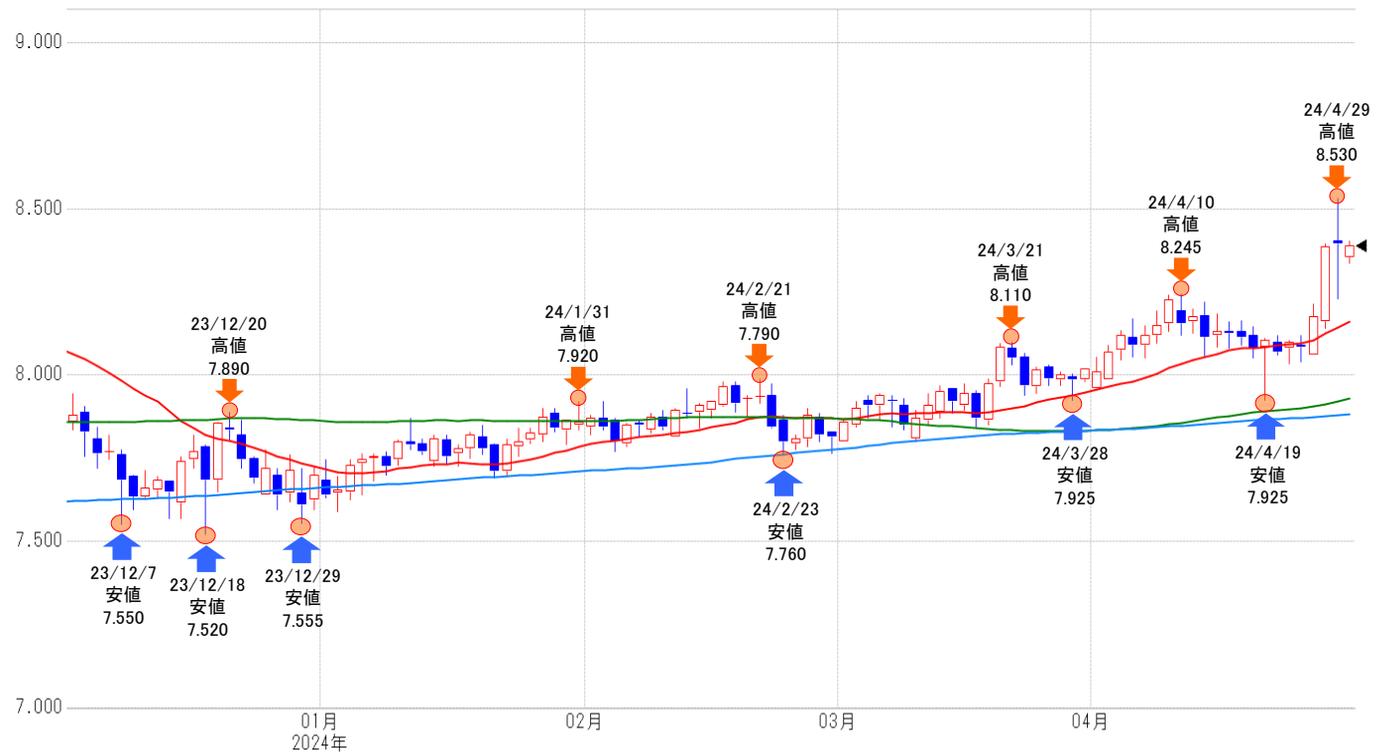
<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



2023年12月1日～2024年4月30日

ランド/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、3/28安値(7.925)をサポートに、下値を切り上げる動きとなっています。しかし4/29に上髭の長い陰線を付け、一段の上昇に抵抗を示しており、上昇基調の衰えが示されつつあるものと考えます。4月の値動きから導き出した計算値(8.655)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、4/23安値(8.035)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.030)を下抜けた場合。この場合は3/11安値(7.800)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
5/2 8:50	日本	4月マネタリーベース(前年比)		1.60%	★★
5/10 23:00	カナダ	3月失業率		6.1%	★★
5/14 22:45	南アフリカ	第1四半期失業率		32.10%	★★
5/21 21:30	カナダ	4月消費者物価指数(前年比)		2.9%	★★
5/22 17:00	南アフリカ	4月消費者物価指数(前年比)		5.3%	★★
5/24 8:30	日本	4月消費者物価指数(前年比)		2.7%	★★
5/30 未定	南アフリカ	南ア中銀政策金利		8.25%	★★★★
5/31 8:30	日本	4月失業率		2.60%	★★
5/31 21:30	カナダ	3月実質GDP(前年比)		0.80%	★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)

トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 5.10円
↓ 4.60円



2023年12月1日～2024年4月30日

トルコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、節目4.5円をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが伺え、レンジ内での動きが予想されます。200日移動平均線(5.07)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、4月の値動きから導き出した計算値(4.62)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(4.60)を下抜けた場合。この場合は4/12安値(4.47)を試す展開が考えられます。

◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
5/2 16:00	4月製造業PMI		50.0	★★
5/3 16:00	4月消費者物価指数(前年比)		68.50%	★★
5/3 16:00	4月生産者物価指数(前年比)		51.47%	★★
5/10 16:00	3月鉱工業生産指数(前年比)		11.50%	★★
5/10 16:00	3月失業率		8.70%	★★
5/13 16:00	3月経常収支		-32.7億億USD	★★
5/23 16:00	5月消費者信頼感指数		80.5	★★
5/23 20:00	トルコ中銀政策金利		50.00%	★★★★
5/27 16:00	5月設備稼働率		76.7%	★★
5/31 16:00	第1四半期 実質GDP(前年比)		4.0%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤサベリの反対現象であるから売りは不利と考える。)

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ
 ↑ 1.0810
 ↓ 1.0450



2023年12月1日～2024年4月30日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、4/11高値(1.0757)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。4月の値動きから導き出した計算値(1.0806)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10/3安値(1.0450)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.0450)を下抜けた場合。この場合は22/11/30安値(1.0290)を試す展開が考えられます。

② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
23年	5月	5,735円	3,917円	5,939円	2,651円	7,522円	4,205円	1,882円	-20.78ドル
	6月	6,283円	4,490円	7,280円	3,517円	7,852円	5,096円	1,604円	-16.96ドル
	7月	6,105円	4,608円	7,562円	3,298円	7,132円	4,949円	597円	-15.84ドル
	8月	7,509円	5,800円	9,292円	3,639円	8,869円	5,801円	1,090円	-16.84ドル
	9月	7,092円	5,534円	8,652円	3,509円	7,295円	5,190円	866円	-14.08ドル
	10月	7,826円	6,231円	9,284円	3,642円	8,348円	5,786円	1,279円	-12.66ドル
	11月	6,760円	5,476円	8,198円	3,628円	7,500円	5,095円	1,012円	-13.96ドル
	12月	7,350円	6,142円	9,194円	3,967円	7,985円	5,504円	889円	-13.32ドル
24年	1月	7,028円	5,718円	8,686円	3,763円	8,357円	5,283円	1,194円	-10.27ドル
	2月	6,703円	5,388円	8,211円	3,514円	7,499円	5,145円	1,163円	-12.68ドル
	3月	6,753円	5,536円	8,375円	3,647円	7,632円	5,082円	1,324円	-11.39ドル
	4月	7,955円	6,402円	9,682円	4,224円	9,036円	5,833円	1,357円	-13.32ドル
	計	83,099円	65,242円	100,355円	42,999円	95,027円	62,969円	14,257円	-172.10ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買え(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)

【各国基礎データ】

		日本	米国	ユーロ	英国	豪州	NZ	カナダ	南ア	トルコ	メキシコ
政策金利	2023年11月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	40.00	11.25
	2023年12月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	42.50	11.25
	2024年1月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	45.00	11.25
	2024年2月	-0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	45.00	11.25
	2024年3月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
	2024年4月	0.10	5.50	4.50	5.25	4.35	5.50	5.00	8.25	50.00	11.00
失業率	2023年10月	2.5	3.9	6.5	4.0	3.7	4.0	5.7	32.1	8.6	2.8
	2023年11月	2.5	3.7	6.4	3.9	3.9	4.0	5.8	32.1	9.0	2.8
	2023年12月	2.4	3.7	6.5	3.8	3.9	4.0	5.8	32.1	8.9	2.6
	2024年1月	2.4	3.7	6.4	3.9	4.1	3.9	5.7	-	9.0	2.9
	2024年2月	2.6	3.9	6.5	4.2	3.7	4.0	5.8	-	8.7	-
	2024年3月	2.6	3.8	-	-	3.8	4.0	6.1	-	-	-
GDP	2022年 3Q	-0.8	3.2	2.1	1.9	5.9	6.4	2.9	4.1	3.9	3.3
	2022年 4Q	0.1	2.6	1.9	0.6	2.7	2.2	0.0	0.9	3.5	3.6
	2023年 1Q	2.7	2.0	1.3	0.5	2.3	2.2	3.1	0.2	4.0	3.7
	2023年 2Q	4.8	2.1	0.6	0.6	2.1	1.8	-0.2	1.6	3.8	3.6
	2023年 3Q	-2.9	4.9	0.1	0.2	2.1	-0.6	-1.1	-0.7	5.9	3.3
	2023年 4Q	0.4	3.4	0.1	-0.2	1.5	-0.3	1.0	1.2	4.0	2.5
10年国債	2023年11月	0.676	4.350	2.448	4.177	4.394	4.950	3.548	9.980	24.27	9.384
	2023年12月	0.616	3.860	2.029	3.539	3.960	4.391	3.107	9.770	23.69	9.288
	2024年1月	0.736	3.965	2.166	3.798	4.049	4.620	3.319	9.750	25.10	9.174
	2024年2月	0.715	4.252	2.404	4.123	4.150	4.768	3.492	10.130	25.26	9.498
	2024年3月	0.726	4.194	2.292	3.936	3.984	4.614	3.467	10.615	25.24	9.610
	2024年4月	0.872	4.684	2.581	4.352	4.424	4.936	3.818	10.675	26.55	10.340

【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース:1枚あたり片道220円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,910円～78,940円(2024年5月1日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員